

I. 平成30年度の実績

グループ名称	DONMARKの家研究会				
H30採択グループ番号	07	—	0501	—	0696

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	未経験工務店様が省エネ住宅と従来住宅の差を理解していただく様に情報提供した。
----	--

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2018/08/02	名称	H30年度グリーン化事業説明会		
	内容	29年度との変更点や注意点を説明実施。						
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2018/10/14	名称	グリーン化補助金説明会		
	内容	催事を利用して、グリーン化事業の説明会を実施。						
	消費者説明会 2		開催日		名称			
	内容							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2018/10/13	名称	グリーン化補助金説明会	タイプ	座学
	工務店研修会 2		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 3		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有						
	内容	長期優良住宅と一般住宅との違いや長期優良住宅補助金等を弊社来店時に説明を行った。						
取組み②	サポートの有無 2							
	内容							
取組み③	サポートの有無 3							
	内容							

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済		発行予定	
② 住宅履歴情報の保管先		機関名		

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	情報を共有し、対応可能な施工事業者を消費者に紹介する。						
② H30年度における施工構成員の廃業	有						
対応内容	廃業者なし。						

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有						
内容	断熱材、サッシの種類や長所短所を説明。 断熱材、サッシの強化することによって、ランニングコスト削減に繋がると説明。						
省エネ化に対する取組 ②							
内容							
BELS工務店の登録数	0 社						

I. 平成31年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	DONMARKの家研究会			
H30採択グループ番号	07	—	0501	— 0696

A 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/07/24	名称	31年度グリーン化事業説明会		
	内容	30年度からの変更、注意点を説明する。						
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2019/10/12	名称	31年度グリーン化補助金説明会		
	内容	催事に合わせて一般を対象にブースを設け説明会を行う。						
	消費者説明会 2		開催日		名称			
	内容							
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/10/11	名称	31年度グリーン化補助金説明会	タイプ	座学
	工務店研修会 2		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 3		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 4		開催日		名称		タイプ	
	工務店研修会 5		開催日		名称		タイプ	

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有						
	内容	傘下事業者の集いを儲け、経験工務店との情報共有を行い、未経験工務店が減少するよう努める。						
取組み②	サポートの有無 2							
	内容							
取組み③	サポートの有無 3							
	内容							

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	自社	機関名	
------------	----	-----	--

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有		
内容	情報を共有し、対応可能な施工事業者を消費者に紹介する。		

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み (新築)	無		
内容			
省エネ化に対する取組み (改修)			
内容			

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	無	実施日	
内容			
研修計画 ②		実施日	
内容			

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	DONMARKの家研究会				
H30採択グループ番号	07	—	0501	—	0696

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	地域の建て方(材)の拘り工務店様で構成している為、特徴を消すことの無い様に長期優良住宅などの認定が取れる様サポートを行う。
----	---

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満		50%以上	■	80%以上		
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明						
主要構造材	土台	有					
	柱	有					
	梁・桁等の横架材等	有					
羽柄材	間柱、根太、垂木等	無					
造作材	枠材、廻縁等	無					
板材	壁板、床板等	無					

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	合法木材証明制度を利用しているため、供給には対応できます。	
② 建材・特定資材の調達共同化に向けた取組み	有	
内容	断熱材、サッシブースを設ける事により、メーカーから更なるコスト削減に努める。	
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	有	
内容	施工事業者の工程に合わせ、事前に手配を行い欠品のないように努める。	
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	住宅支援機構発行の木造住宅工事仕様書に基づく施工に努める。	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	事業者発行の維持管理計画書を提出していただき、事業者責任の下に維持管理を徹底していただくようにする。	
⑥ 施工検査(瑕疵担保責任保険の検査以外)	無	
内容		
⑦ 見積りに関する統一ルール	有	
内容	見積もり表示を一式にしない様に取り組む。	
⑧ その他の共通ルール	無	
内容		

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	法人週休2日を採用も多く、一部隔週2日がある。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	無	内容	
③ 社会保険への加入	有	内容	法人の全事業者が加入している。個人事業者は建設保険に加入。
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	グループ施工事業者を対象に、安全講習に関する取組み実施予定。

II. 平成31年度の取組みの計画

(3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

グループ名称	DONMARKの家研究会				
H30採択グループ番号	07	—	0501	—	0696

A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応

① 畳の活用	有	内容	リビング内に一部分での畳使用を推奨している。
② 和瓦の活用	有	内容	瓦を推奨しているが、熊本地震後は消費者の意に添うように施工している。
③ 襖・障子の活用	無	内容	
④ 地域の伝統的素材の活用	無	内容	

B 地域の住文化に関する取組み

① 地域の伝統的なデザインの継承	無	内容	
② 地域の住まい方の継承	無	内容	
③ 地域の街並み形成への配慮	無	内容	

C 被災地の復興に資する取組み

① 東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み
優先的に補助金を利用するようにする。
② 地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み
グループ事務局の情報を傘下全登録事業者へ報告対応に努める。